

プライベートバンカー（PB）資格試験受験状況（2019年12月末まで）について

公益社団法人 日本証券アナリスト協会では、2013年6月より実施しているプライベートバンカー（PB）資格試験について、PB資格試験委員会（委員長：新井富雄 東京大学名誉教授）の審議を経て、合格者を決定している。2019年12月末までの総資格認定者数は**3,209**名。レベル別の受験状況は以下の通り。（試験の概要は3ページ参照）

1. PB コーディネーター（初級レベル）

PB コーディネーターの合格者数（資格認定者数）は**913**名。

▽ PB コーディネーター（コンピュータ試験）の受験状況

－2014年1月から2019年12月末までの累計－

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
合計	1,242	959	77.2

【参考】PB コーディネーター認定者数上位5社

1. 池田泉州銀行	72名
2. 北國銀行	62名
3. 三菱UFJ信託銀行	34名
4. 東海東京証券	24名
5. 共和証券	23名
5. いちよし証券	23名

2. プライマリーPB（中級レベル）

プライマリーPBの3単位合格者数（資格認定者数）は**2,126**名。

▽ プライマリーPB（コンピュータ試験）の受験状況

－2013年6月から2019年12月末までの累計－

		受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
単位別試験	第1単位	3,391	2,294	67.6
	第2単位	2,902	2,076	71.5
	第3単位	3,016	2,008	66.6
	3単位合計（延べ）	9,309	6,378	68.5
資格認定者数		2,126名		

【参考】プライマリーPB認定者数上位5社

1. みずほ証券	439名
2. 岡三証券	356名
3. 東海東京証券	105名
4. 三井住友銀行	67名
5. 野村証券	58名

3. シニア PB (上級レベル)

シニア PB の合格者数 (資格認定者数) は **124** 名。

▽シニア PB (筆記試験) の受験状況 (春、秋の年 2 回実施)

— 2013 年 8 月から 2019 年 12 月末までの累計 —

	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
合計	542	124	22.9

【参考】シニア PB 認定者数上位 5 社

1. 野村証券 15 名
1. 三菱 UFJ 銀行 15 名
3. 三井住友銀行 10 名
4. みずほ証券 9 名
5. 池田泉州銀行 7 名

以 上

【本件に関する照会先】

公益社団法人 日本証券アナリスト協会

PB 教育担当

E-mail:pb@saa.or.jp



プライベートバンカー資格

2019年6月1日、プライベートバンカー(PB)資格が変わりました！

わが国においては、企業オーナーを中心とする顧客の事業・資産承継や相続を支援するために、包括的な金融サービスを提案、実行支援するプライベートバンカーに対する期待がますます高まっています。

プライベートバンカーがこのような社会的要請に応えるためには、一定数のプライベートバンカー(PB)資格保有者が社会において活躍し、その認知度を高めていくことが必要です。

そのためには、プライベートバンカー(PB)資格取得を目指す方々の増加を図っていくとともに、プライベートバンカーとして幅広い知識を持ち、それを使った具体的対応策(投資政策書)の提示ができる人材を体系的に育成していくことが重要です。

こうした点に鑑み、今般、より受験しやすく、よりステップアップしやすい資格制度とすべく、プライベートバンカー(PB)資格試験制度の見直しを行いました。

プライベートバンカー(PB)資格試験制度

レベル	初級	中級	上級
受験資格	誰でも受験可能		①プライマリーPB 資格保有者 ②CMA
試験方式	コンピュータ試験 (4 肢択一式)	コンピュータ試験(3 単位) (4 肢択一式、単位毎受験可)	筆記試験(年 2 回実施) (投資政策書の提出)
試験内容	総合試験 (ウェルスマネジメント、税金、不動産、リレーションシップマネジメント、マス富裕層、信託・エステートプランニング、職業倫理)	第 1 単位 (ウェルスマネジメント) 第 2 単位 (税金、不動産) 第 3 単位 (リレーションシップマネジメント、マス富裕層、信託・エステートプランニング、職業倫理)	投資政策書の作成 (A4、15 ページ以内、約 1 ヶ月以内に提出)
テキスト	「プライベートバンカー入門 52 の心得」	「プライベートバンキング(上下巻)」 「資産運用・管理の基礎知識」	「プライベートバンキング(上下巻)」
サブテキスト	「PB コーディネーター (CBT) サンプル問題集」	「プライマリーPB (CBT) サンプル問題集」	「投資政策書作成ガイド」
問題数	60 問	各単位 40 問	—
試験時間	100 分	各単位 100 分	—
受験料	7,100 円	各単位 8,400 円	20,000 円
割引制度	割引対象:①CMA、CCMA、一般会員、個人賛助会員、②法人会員・法人賛助会員の役職員 割引率:①または②のいずれかに該当すればコンピュータ試験を 1 割引。双方に該当すれば 2 割引。		なし
継続教育更新要件	2 年間で職業倫理 1 ポイント取得	2 年間で 15 ポイント(うち職業倫理 1 ポイント)取得	
受験申込	当協会ウェブサイトからお申し込みください URL: https://www.saa.or.jp/pb/		